

かやもり農産 栢森一夫

* 2月21日、電話でお話を伺い、お話の内容をまとめたものです。

連絡先

〒010-0442

秋田県南秋田郡大潟村東2-4-3

Tel : 0185-45-2373 Fax : 0185-45-3155

Mail : dojokko@vesta.ocn.ne.jp

人類の未来を考え、有機栽培システムを作りたい

大潟村であきたこまちの有機栽培を始めて20年になりました。

若いとき山登りで世界中を歩き、物質的に豊かな先進国よりも、貧しいといわれる途上国の人々のほうが、本当に良い笑顔をしていて、過酷で短い人生でも楽しんで生きていることに気づいたのです。貨幣経済が主体の社会は人を蝕み、医療費ばかりが増え続けているじゃないか、心身ともに健康で持続可能な社会を作らなければいけないと。その思いを形にするためでもありました。

野菜や1反ほどの田んぼならともかく、大潟村のような規模の大きな圃場で有機栽培に取り組むことは至難の技で、試行錯誤



を繰り返し、4~5年があつという間にすぎました。一定のめどがついてから20年。今では自信を持って有機栽培を続けています。

圃場は15ヘクタールで有機米、他に味噌を作るため3反歩だけ大豆を作っています。

智通エクセル農法は微生物バランスを生かした農法

土作りには堆肥を使います。米ぬかとマルタのモグラ堆肥をあわせ、じっくりと発酵させます。もともと土の中にいる微生物を元気にすることが、土作りの基本だと思います。

そのために「智通エクセル農法」に取り組んでいます。「智通」は乳酸菌生成エキスのこと。人間が飲めば腸内の善玉菌が増えて腸内がきれいになり、身体の免疫力が整います。その働きを土作りに応用したのが「智通エクセル農法」です。

植物は根を通じて土壌から栄養分を吸収し、茎や葉にエネルギーを供給しているの

で、土壌の良し悪しが植物の生育状態を左右します。

栄養吸収作業に大きく貢献しているのが、土壌中の微生物。バランスよく土壌細菌が棲んでいれば、落ち葉や動物の死骸などから良質の有機栄養が土中でつくられ、植物はこれを直接吸収することができ、しかも、根毛を多く、より丈夫にする力があるので吸収効率がよくなるのです。

稲が丈夫であることが有機農法をすすめるうえで、いちばん大切ですし、味のよさにも大きく影響します。

アイガモくん、がんばる！

田植えを終えてから10日くらいで、田んぼではアイガモが活躍します。6月初め、圃場全体で1500羽(1反あたり10羽ほど)のアイガモを放ちます。アイガモは飛んで逃げることはほとんどありませんが、残念ながら獣や大型の鳥にやられ、7月末に引き上げる頃には半数ほどになってしまいます。でも、苗が元気に育つまで、根元につく虫や水草を食べてくれるので頼もしい助手です。同時に機械除草を2~3回行い、最後は人力です。やっかいなヒエは人が入らないと取り除くのが難しい。

除草はこれだけです。土の中の微生物は電気信号を出し種子に働きかけるため、ある種の草が多く出たり少なく出たりしなが

ら、10年ほどでバランスが取れてくるといわれています。うちの圃場でも、10年経った頃から雑草の状態が安定してきました。だから今は、除草で大きく困ることはありません。



有機玄米を食べて健康になろう

食べ物は本来、その風土でとれたものを食べるのがよいとされています。いま、輸入の食糧や食品に依存し、主食よりも副食にお金をかける食生活となっていますが、それは健康にも環境にもよくないことです。

お米は穀物の中でもっとも栄養バランスがよく、炭水化物、たんぱく質、脂肪、ビタミン類、ミネラル、その他の微量元素などが含まれています。

とくに玄米は、あらゆる食品の中でも食物繊維が多く含まれている食べ物です。食

物繊維は、腸の善玉菌を増やすだけでなく、人体に必要な化学物質などを吸着し、体外へ排出する働きももっているため、便秘解消にもなります。腸内の善玉菌を増やすために、わざわざサプリメントなどを摂らなくても、玄米を食べるのがいいですよ。

玄米は消化に時間がかかります。しかし、消化のいい食品は血糖値を急激にあげるため脂肪になりやすく、太る原因のひとつといわれています。玄米が身体にいいといわれているのは、このためです。

こどもたちへの教育から有機の価値を伝えてほしい

販売は宅配による直販が中心です。残念ながら、全体の半数以上あった直販が下降傾向にあり苦戦しています。経済状態が悪くなり質よりも価格が重視されるようになったこと、福島原発事故で東日本の米離れが起きていることなどが直接の原因でしよ

う。

販売のめどがたたず、5~6年で有機栽培をあきらめてしまう農家もみかけます。それはとてももったいない。10年がんばらないと、土が安定した状態になりませんから。有機栽培が評価され、市場が広がるために、

政府が食教育から取り組んでほしいと願っています。**商品の購入方法** 直販 電話かファックス、以下のHPよりご注文ください。

<http://www1.ocn.ne.jp/~kayamori/nagare.html>